

学科名 介護福祉学科

	授業科目名	授業時間数	担当講師	■実務経験と授業内容への活用
1	人間の尊厳と自立	30	小泉 浩一	救護施設、地域包括支援センター、生活介護事業所(障害者)といった社会福祉の現場で、約23年の実践経験がある。また、現在も、救護施設等でのスーパービジョン、グループワーク実践等に携わる。授業においては、実務経験や社会福祉現場との関わりを随時授業に取り入れ、理論や歴史的経緯との関連性などへ言及し、将来の社会福祉・介護実践に生かすことを念頭に置く。
2	人間関係とコミュニケーションⅠ	30	関根 一春	高齢者・障害者分野にて、在宅・施設で20年勤務してきた実務経験にもとづき、対象者本人・家族、ケア提供をおこなうチーム・メンバーとの関わり方やコミュニケーションのあり方などを含めて講義します。
3	人間関係とコミュニケーションⅡ	30	関根 一春	高齢者・障害者分野にて、在宅・施設で20年勤務してきた実務経験にもとづき、対象者本人・家族、ケア提供をおこなうチーム・メンバーとの関わり方やコミュニケーションのあり方などを含めて講義します。
4	高齢者福祉と障害者福祉	30	半田 仁 片桐 正善	半田：通所介護および特別養護老人ホームにて介護職員として携わった際の社会の理解における高齢者の現状と今日的課題をとらえることの重要性を具体例として講義や演習の中にとり活かしていく。 片桐：主に知的障害者福祉の現場で、20数年の支援キャリアを積んできた。それらを踏まえ、知的障害という領域に閉じない「新たな障害者福祉」について、学生とともに検討したい。
5	介護のための心理と音楽	30	高橋 透馬 平野 夏子	高橋：地域精神保健福祉の臨床現場で主に精神障害をお持ちの方に対する相談支援業務を行ってきた。現場での実践経験を授業に取り入れることができると思っている。 平野：音楽療法士として30年以上にわたり介護施設および認知症病棟で音楽療法を実践し、豊島区認証の認知症カフェにおいても音楽を活用した実践を行ってきた。この経験をもとに、介護の現場で音楽を有効に活用する方法を、体験的・実践的な授業の中で学んでもらう。
6	介護の基本Ⅰ	30	宮里 裕子	介護福祉士として長年介護現場で勤めており、実際の福祉制度・介護の変遷の現状を伝える事ができる。高齢者・障がい者・施設系・在宅支援と各サービス種別で介護業務に携わってきたことで、種別ごとの介護現場や、実際の事例を用いた講義とする。
7	介護の基本Ⅱ	30	宮里 裕子	介護福祉士として長年介護現場で勤めており、実際の福祉制度・介護の変遷の現状を伝える事ができる。高齢者・障がい者・施設系・在宅支援と各サービス種別で介護業務に携わってきたことで、種別ごとの介護現場や、実際の事例を用いた講義とする。
8	コミュニケーション技術Ⅰ	30	森 伸彦	介護福祉士を取得して以降、施設、在宅での現場経験が25年以上、介護支援専門員としては17年以上のキャリアを持つ。現場以外におだい介護サービスのクオリティマネージャーとして全事業のサービスの質を管理。施設や在宅の現場などで培ってきた経験と技術を偏りのない普遍的な内容に置き換え、現場で活用できる術を教える。
9	生活支援技術Ⅰ	60	細野 真代 宮里 裕子 岡本 啓介 永嶋 千秋 徳山 滋久 近藤真名美	介護福祉士として長年介護現場で勤めてきた教員による実技演習とする。高齢者・障がい者・施設系・在宅支援と各サービス種別で介護業務に携わってきた実際の事例を用いた講義とする。また、現役の介護福祉士を招いて、現場で求められている実践的な講義とする。
10	生活支援技術Ⅱ	90	細野 真代 宮里 裕子 岡本 啓介 永嶋 千秋 徳山 滋久 近藤真名美	介護福祉士として長年介護現場で勤めてきた教員による介護現場を踏まえた実技演習とする。高齢者・障がい者・施設系・在宅支援と各サービス種別で介護業務に携わってきたことで、種別ごとの介護現場や、実際の事例を用いた講義とする。
11	介護過程Ⅰ	30	細野 真代	介護福祉士養成校にて資格取得後、介護老人保健施設、介護療養病床等で勤務。福祉施設での介護実務経験をもとに、基本的な介護技術と、現場で活躍する上で必須と思われる介護における着眼点について教授する。
12	介護過程Ⅱ	30	細野 真代	介護福祉士養成校にて資格取得後、介護老人保健施設、介護療養病床等で勤務。福祉施設での介護実務経験をもとに、基本的な介護技術と、現場で活躍する上で必須と思われる介護における着眼点について教授する。
13	介護総合演習Ⅰ	30	岡本 啓介	介護福祉施設等での勤務後、介護福祉士養成校教員として20年以上の指導経験があり、現在も介護事業所等で介護教育、介護システムのアドバイザーを務める。それらの経験を活かし講義を行う。
14	介護総合演習Ⅱ	30	岡本 啓介	介護福祉施設等での勤務後、介護福祉士養成校教員として20年以上の指導経験があり、現在も介護事業所等で介護教育、介護システムのアドバイザーを務める。それらの経験を活かし講義を行う。
15	介護実習Ⅰ	120	学科専任	介護・医療の現場を経験した教員による指導。
16	介護実習Ⅱ	120	学科専任	介護・医療の現場を経験した教員による指導。
17	発達と老化の理解Ⅰ	30	金城 隆	看護師取得後、病院・福祉施設に10年以上勤務。現在も福祉事業所で高齢者の健康管理・リハビリなどを担当する。人間の成長・発達・老化について、実際の事例を交えて講義する。
18	発達と老化の理解Ⅱ	30	金城 隆	看護師取得後、病院・福祉施設に10年以上勤務。現在も福祉事業所で高齢者の健康管理・リハビリなどを担当する。高齢者の健康に対する考え方・疾病及び症状など、実際の事例を交えて講義する。
19	認知症の理解Ⅰ	30	近藤 真名美	慢性期病棟、療養型病床(介護医療院)、訪問看護での看護師としての経験をふまえ、疾患の理解、当事者への理解が深まるようお話ししたい。
20	障害の理解Ⅰ	30	齊藤 美由紀	介護福祉士、介護支援専門員として、長年介護現場に従事してきた様々な経験を通し、実際の事例を交えながらの講義とする。また、理想論だけでなく現実論も重視し、学んだ知識を介護実践においてどのように活かしていくのか、学生がより深くイメージできるよう授業を進めていく。
21	こころとからだのしくみⅠ	30	八子 久美子	看護師として大学病院で3年、訪問看護ステーションで8年の訪問看護や介護支援専門員としての実務経験を生かし、まず健康であるためのこころとからだのしくみの理解を深める。さらに介護現場で出会う疾患に関する基礎知識を生活との関連で理解できるよう事例を紹介し、学生自ら考える機会を作り授業を進めていく。
22	こころとからだのしくみⅡ	60	八子 久美子	看護師として大学病院で3年、訪問看護ステーションで8年の看護師の実務経験がある。特に訪問看護での看護師、介護支援専門員の経験からその人らしさ、自立支援に向けた生活支援に必要とされる医学的知識と、多職種との連携の重要性を事例や現状施設の取り組み例などを伝える。
23	福祉とキャリア	30	齊藤 美由紀	介護福祉士、介護支援専門員として、長年介護現場に従事してきた様々な経験を通して、実際の介護現場において必要な応用知識を学ぶ授業とする。ここでは、理想論だけでなく現実論も重視し、多職種連携の観点から外部講師を招き、基礎知識から応用知識へと発展させていく学びとする。
24	ホスピタリティ	30	翼会	ホスピタリティ産業やビジネス業界での指導経験をいかし、福祉サービスビジネスに応用して個々のホスピタリティを高める。

25	生活と福祉	30	木村 久枝	介護福祉士、看護師教育の知識・経験から地域社会で支援する福祉と医療を活かし、地域社会で過ごされている人々の現状と福祉の関わりを、生活の支援者である介護福祉士の専門性を踏まえて教授する。
26	社会保障制度	30	森 長秀	大学教員としての当該分野における研究・教育歴、および地方公共団体・警視庁・各種団体における委員等の実務経験に基づく授業。
27	介護の基本Ⅲ	60	細野 真代	介護福祉士養成校にて資格取得後、介護老人保健施設、介護療養病床等で勤務。福祉施設での介護実務経験をもとに、基本的な介護技術と、現場で勤務する上で必須と思われる介護における着眼点について教授する。
28	介護の基本Ⅳ	60	細野 真代	介護福祉士養成校にて資格取得後、介護老人保健施設、介護療養病床等で勤務。福祉施設での介護実務経験をもとに、基本的な介護技術と、現場で勤務する上で必須と思われる介護における着眼点について教授する。
29	コミュニケーション技術Ⅱ	30	森 伸彦	介護福祉士を取得して以降、施設、在宅での現場経験が25年以上、介護支援専門員としては17年以上のキャリアを持つ。現場以外におだい介護サービスのクオリティマネージャーとして全事業のサービスの質を管理。施設や在宅の現場などで培ってきた経験と技術を偏りのない普遍的な内容に置き換え、現場で活用できる術を教える。
30	生活支援技術Ⅲ	90	齊藤 美由紀 宮里 裕子 中島 たまみ	介護福祉士として、看護師、介護支援専門員として、長年介護現場に従事してきた3人の教員による実技演習とする。様々な経験や実際の事例を交えながら、学んだ知識や技術を介護実践においてどのように活かしていくのか、理論のみならず実践力を身につける授業を展開する。
31	生活支援技術Ⅳ	60	中島 たまみ 藤原 記代子	中島：病棟看護師、訪問看護師、介護支援専門員としての実務経験を踏まえ、利用者と家族が抱える不安、介護者への要望等を具体的に伝えていく。そして、私たち介護専門職がすべき支援内容(支援技術)を具体的に考え、実践に結びつけることができるよう演習指導する。 藤原：管理栄養士として、病院や福祉市越(高齢者・障がい者)で患者・利用者への栄養管理、栄養士・管理栄養士養成施設での勤務に従事。これらの経験を活かし、「健康に生きる」ことを「食」を通して一緒に考え実践に繋げていく。最終目標としては、患者・利用者、そして学生自身のQOLの向上が図れるような視点を養っていく。
32	介護過程Ⅲ	60	宮里 裕子 西村 圭司	長年介護現場に従事してきた様々な経験や事例を通し、実際の介護計画と利用者の生活変化に及ぼす影響等を示しながら、「利用者の望む生活の実現」のための介護過程の展開を図っていく。
33	介護過程Ⅳ	30	宮里 裕子 西村 圭司	長年介護現場に従事してきた様々な経験や事例を通し、実際の介護計画と利用者の生活変化に及ぼす影響等を示しながら、「利用者の望む生活の実現」のための介護過程の展開を図っていく。
34	介護総合演習Ⅲ	30	岡本 啓介	介護福祉士取得後、介護福祉施設等での勤務経験を活かして、介護福祉士養成校教員として20年以上の指導経験がある。現在も介護事業所等での介護教育、介護システムのアドバイザーを務める。それらの経験を活かした、介護実習の課題を共に考え、乗り越えていくための授業をする。
35	介護総合演習Ⅳ	30	岡本 啓介	介護福祉士取得後、介護福祉施設等での勤務経験を活かして、介護福祉士養成校教員として20年以上の指導経験がある。現在も介護事業所等での介護教育、介護システムのアドバイザーを務める。それらの経験を活かした、介護実習の課題を共に考え、乗り越えていくための授業をする。
36	介護実習Ⅲ	210	学科専任	介護・医療の現場を経験した教員による指導。
37	認知症の理解Ⅱ	30	齊藤 美由紀	介護福祉士、介護支援専門員として、長年介護現場に従事してきた様々な経験を通し、実際の事例を交えながらの講義とする。また、理想論だけでなく現実論も重視し、学んだ知識を介護実践においてどのように活かしていくのか、学生がより深くイメージできるよう授業を進めていく。
38	障害の理解Ⅱ	30	大石 恵子	看護師取得後、病院・福祉施設に10年以上勤務。現在も福祉事業所で高齢者の健康管理・リハビリなどを担当する。様々な疾病・障害による症状やケア・リハビリテーションの実例を交え講義する。
39	こころとからだのしくみⅢ	30	八子 久美子	看護師として大学病院で3年、訪問看護ステーションで8年の実務経験を生かした講義を行う。特に人生の最終段階におけるケアについては、大学病院で看取りと、訪問看護で行った看取りの違いについて示し、介護福祉士が最期まで寄り添うケアとは何か考えられることを目指す。
40	こころとからだのしくみⅢ	30	金城 隆	看護師取得後、病院・福祉施設に10年以上勤務。現在も福祉事業所で高齢者の健康管理・リハビリなどを担当する。人間の生活場面の応じたこころとからだのしくみや観察のポイントなどを事例を交え講義する。
41	医療的ケアⅠ	60	金城 隆	看護師取得後、病院・福祉施設に10年以上勤務。現在も福祉事業所で高齢者の健康管理・リハビリ・医療処置などを担当する。現場の事例を交えた講義をする。
42	医療的ケアⅡ	60	金城 隆 近藤 真名美 古田 由美子 田中 典江 竹内 麻貴 宮崎 弘美	看護師取得後、病院・福祉施設に10年以上勤務。現在も福祉事業所で高齢者の健康管理・リハビリ・医療処置などを担当する。現場の事例を交えた講義をする。
43	介護の応用	30	齊藤 美由紀	介護福祉士、介護支援専門員として、長年介護現場に従事してきた様々な経験を通して、実際の介護現場において必要な応用知識を学ぶ授業とする。ここでは、理想論だけでなく現実論も重視し、多職種連携の観点から外部講師を招き、基礎知識から応用知識へと発展させていく学びとする。
44	高齢者自立支援介護	30	根岸 広英	特別養護老人ホーム、通所介護、訪問介護、グループホーム、有料老人ホームにて介護職、ケアマネ、生活相談員、施設長、本部管理(教育/運営指導)職として17年以上勤務。自立支援介護を実践しおむつゼロ、在宅復帰、常食化ケア、介護度改善などを行ってきた。今までの実践経験を活かし、自立支援介護の事例を紹介しながら講義と演習を行う。
45	介護福祉総合学Ⅰ	30	岡本 啓介 金城 隆 学科教員	介護福祉士養成校教員として、また社会人向け受験対策講座講師としての受験指導経験を踏まえ、各科目の頻出項目、重要ポイントの整理及び復習を行う。また、練習問題や過去問題を使用して基礎力強化から応用力の養成まで行っていく。
46	介護福祉総合学Ⅱ	30	岡本 啓介 金城 隆 学科教員	各領域(社会系、介護系、医療系)の専門教員が、過去の国家試験問題の分析と出題予想を図りながら授業を進めていく。
合計		46	2100	